

やよいっ子

- ㊦ やさしく 助け合う子 (心)
 - ㊧ よく学び よく考える子 (頭)
 - ㊨ いきいき元気に活動する子(体)
- ～「凡事徹底」で気持ちのよい学校にしよう～
文責 校長 杉本 光史



令和2年12月24日現在 児童数 819名
〒841-0005 佐賀県鳥栖市弥生が丘4丁目329番地 Tel.0942-48-3100 第14号 令和2年12月24日(木)
弥生が丘小学校HP 最新情報満載! URL <https://www.education.saga.jp/hp/yayoigaoka-e/>

よい年になりますようお祈り申し上げます

2020年の世相を表す「今年の漢字」に全国からの応募で「密」が選ばれ、14日、世界遺産・清水寺で森清範貫主により揮毫されたそうです。(写真)



「密」が選ばれたのは、新型コロナウイルスの流行で、感染リスクが高まるとされる「3密」を避ける意識が広まったほか、人との「密接」な関わりの大切さが再認識されたことなどが多くの理由なのだそうです。前述の森貫主も「密は心のつながりも表す。物理的には離れているが、心はしっかりしたつながりを持っていきたい。コロナに対して医療従事者ら日本中が努力していることを思いながら書いた」と話されていました。

コロナ禍の中で、本校もできないことや思い通りにならないことがたくさんありましたが、たくさんのご協力をいただきながら、みんなで力をあわせ、何とか2学期を終えることができました。改めてお礼を申し上げます。

明日から冬休みに入りますが、いつもの年とは違った様々な対策や自粛を今後も続けなくてはなりませんし、年末年始は、交通事故など安全面でも特段の注意が必要です。事件・事故0で3学期が迎えられるようお願いいたします。皆様どうぞよい年をお迎えください。

年末恒例「大門松づくり」(PTA主催)

12月13日(日)本校恒例の門松づくりを行いました。



例年は、PTAのお世話でミニ門松を家族で作ったり、豚汁の炊き出しもあったりして、とても大きな催しをされていましたが、今年はコロナ対策を考慮して、玄関前的大门松づくりのみを少人数で行いました。

お世話していただいたPTAの皆様(写真右)、手伝ってくれた子供たち(写真左)、ありがとうございました。よい年が迎えられるように祈っています。

授業参観ありがとうございました

12月16日(水)、延期されていた今年度初めての授業参観を行いました。小雪舞う中でのご参観本当にありがとうございました。イラストのような見慣れた参観ではなく、各家庭1名までの地区別の廊下からの参観で大変ご不便だったと思いますが、ご協力のおかげで、静かで落ち着いた気持ちのよい参観日となりました。たくさんご参観いただき、子供たちも大喜びでした。



5年生は総合で「豆腐づくり」に挑戦!



12月21日(月)・22日(火)に5年生は、大豆栽培からご指導いただいている森光商店の樋口様に今年も講師をお願いして豆腐づくりを行いました。コロナ対策として、保護者のお手伝いなしで、各学級ごとに行いましたが、ご指導のおかげでおいしい豆腐ができました。ありがとうございました。

6年生が考えた給食献立、おいしかったです!

献立を考へてみることで、給食に対する理解を深めてもらおうと、献立コンクールが、鳥栖市学校給食センター主催で、毎年行われています。

弥生が丘小からは、6の1平川千愛さんが考えた「蓮根入り照焼ハンバーグ、マヨネーズ風コーンサラダ、豚汁」が優秀賞に選ばれ、給食センター職員の方が来校されて表彰を受けました(写真)。12/22(水)の給食で提供されましたが、食べ応えもあり、とてもおいしかったです。



頑張るやよいっ子!みんなの表彰

- ◆鳥栖市青少年育成市民会議研究大会
 - 【作文発表表彰】6年 山田 彩葉
- ◆よい歯のコンクール
 - 6年 神田 悠希、小柳 琳太郎、山本 孝英、北川 果歩、西園 陽、原 悠晃、堀江 眞礼、石本 美珠姫、大橋 文華、平林 紗也香
- ◆佐賀県学童美術展
 - 【県特選】
 - 3年 鍛冶川 月愛、大串 夏希、武宮 有成、筒井 海咲
 - 4年 久富 太智 5年 青沼 こころ 6年 西田 妃希
 - ◆統計グラフ佐賀県コンクール
 - 【第2部入選】4年 中島 彩来

県展・知事賞のデザイン画を展示中です

今年度の県展のデザイン画部門で、最高賞の知事賞を受賞された弥生が丘中央区にお住まいの篠崎周二様から



受賞作「雲外蒼天」(左写真)の作品展示のお申し入れをいただきました。

「子供たちの感性の何か刺激になるよう、手に取れるぐらい近くで見せてあげてほしい」というご意向で

したので、現在パソコン室前の廊下に展示させていただいております。ありがとうございました。

また、今回の県展では、以前交通指導員としてご協力いただき、玄関付近に何枚も作品を展示していただいている弥生が丘南区にお住まいの相島悠二様も日本画部門で知事賞を受賞されています。校区にお住まいの方が、同じ年の県展でお二方同時に最高賞を受賞されるのは、大変貴重なことでしたのでご紹介させていただきました。詳しくは佐賀新聞11/24号に受賞作品やインタビューなどが掲載されています。受賞おめでとございます。